

湖北広域行政事務センター

# 新一般廃棄物処理施設整備運営事業

## 要求水準書 (案) について No.2

### 要求水準書(案)における設計・建設業務の内容について

#### ■施設規模について

要求水準書に示す施設規模については、従来の発注者側で決定するのではなく、ごみ量、し尿等の量のみ示し施設規模は事業者に提案を求めることにしています。

要求水準書においては、運営期間中最大となるごみ量（令和10年度）、し尿等の量（令和7年度）の数値を示し、事業者に提案を求めています。

#### • 熱回収施設（焼却施設・バイオガス化施設）

熱回収施設は、センター管内のごみ質で年間計画処理量（下記参照）を処理できる施設規模を求めています。なお、焼却施設の稼働日数については、事業者が運転可能な根拠を示すことで年間300日まで可能としています。

- 焼却施設 1炉〔 〕t/24hで、2炉〔 〕t/24hの能力を求めています。
- バイオガス化施設は、事業者において計画するごみ質及び量をバイオガス化処理する能力〔 〕t/日を求めています。

【熱回収施設年間計画処理量(令和10年度)】

処理対象ごみ	焼却施設	バイオガス化施設	合計
a 可燃ごみ	〔 〕t/年	〔 〕t/年	31,498 t/年
b 可燃性粗大ごみ	〔 〕t/年	〔 〕t/年	173 t/年
c 汚泥再生処理センターからの脱水汚泥等	〔 〕t/年	〔 〕t/年	605 t/年
d バイオガス化施設からの発酵不適物	〔 〕t/年	—	〔 〕t/年
e バイオガス化施設からの発酵残渣	〔 〕t/年	—	〔 〕t/年
f リサイクル施設からの可燃残渣	〔 〕t/年	〔 〕t/年	2,462 t/年
g 災害廃棄物	〔 〕t/年	—	焼却対象量の10%

#### • リサイクル施設

リサイクル施設は、センター管内のごみ質で年間計画処理量4,383 t/年を処理可能な施設規模について、事業者に提案を求めています。

- 不燃ごみ・粗大ごみ 〔 〕t/5h
- なお、焼却施設の稼働日数は、事業者が運転可能な根拠を示すことで年間240日を超える稼働日数での提案を可能としています。

#### • 汚泥再生処理センター

汚泥再生処理センターは、下記の年間計画処理量から施設規模の設定を事業者に求めています。

- し尿 年間計画処理量： 3,849 kL/年
  - 浄化槽汚泥 年間計画処理量： 11,647 kL/年
- 内訳： 農業集落排水6,486 kL/年  
合併浄化槽 3,523 kL/年  
単独浄化槽 1,638 kL/年
- 汚泥再生処理センター 〔 〕kL/日（年間計画処理量： 15,496 kL/年）